

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 3 月 22 日作成)

小委員会名	横断型建築リスク管理小委員会		主 査 名：栗田 哲 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 応用力学運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：高田毅士
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ リスクの原因(源)が共通な問題に対して、構造、環境・設備、計画の各部門の専門家が一堂に会して、部門間の接点を繋いだ総合的なシナリオを作る。 ・ 部門間で関連するリスクについて、リスクの評価と対応について検討し、部門間の接点に弱点がなく且つ整合が取れた、総合的且つ系統的なリスク管理方法について考える。 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有(2009年度；ただし、応募なし)		
	主査：栗田哲(東京理科大学) 幹事：藤堂正喜(戸田建設)、奈良岡浩二(清水建設) 委員：坂本成弘(大成建設)、高田毅士(東京大学)、石田寛(鹿島建設)、武田正紀(千葉大学客員研究員)、佐伯琢磨(RMS JAPAN)、和泉正哲(清水建設)、辻本誠(東京理科大学)、河野守(東京理科大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2010 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. PD：建物のトータルリスク管理に向けて 参加者数 120 名 『構造部門(応用力学)パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 予定した計画をある程度達成できた。 2. PD を実施したことにより、会員からの貴重なコメントが得られ、今後の活動計画に参考となった。
委員会活動の問題点・課題	リスクの対象範囲は広く、地震リスク、火災リスク、などを今後取り上げてゆく。その方法については、来年度以降の課題としたい。